

1 プランの位置付け

- 食べ物の選択や食事のとり方などは、個人の価値観や考え方によって様々ですが、県民一人ひとりが食の大切さを理解し、家庭を基本とした食育に、主体的に取り組むことが重要です。
- また、食育は、幅広い分野に及ぶため、教育、保育、社会福祉、医療・保健、農林水産業、食品関連事業等の関係者が一層連携し、継続して進める必要があります。

このため、「あいち食育いきいきプラン」を次のように位置付けて作成しました。



1 「あいち食育いきいきプラン」は、家庭、学校等、職場、地域のあらゆる機会や場所において、県民が主体的に食育に取り組むための指針とします。

2 「あいち食育いきいきプラン」は、関係者が連携・協力し、本県における食育に関する取組を総合的かつ計画的に推進するための基本になるものとします。

2 プランの期間

「あいち食育いきいきプラン」の期間は、平成19年度(2007年度)から平成22年度(2010年度)までとします。

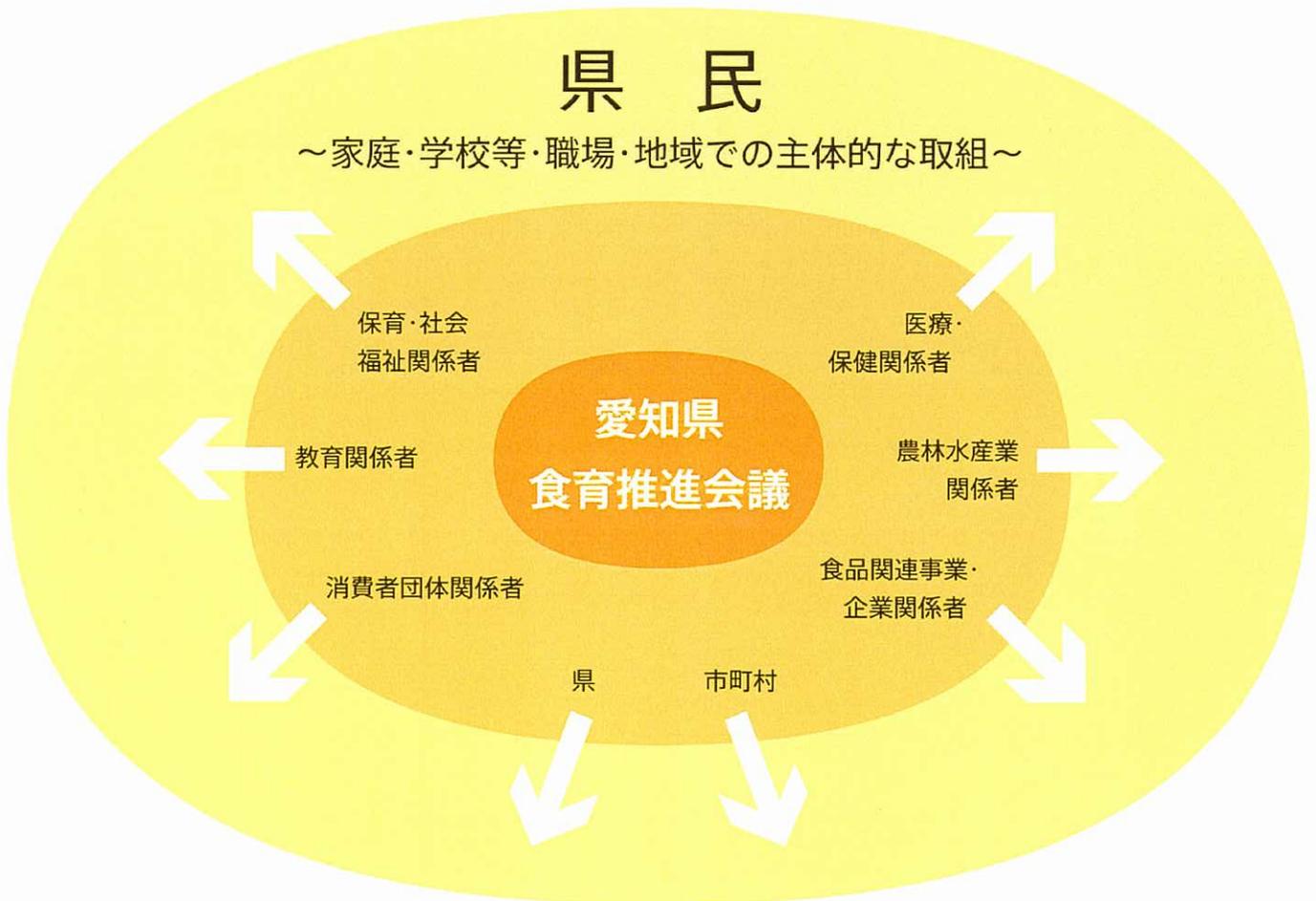
(情勢の変化を踏まえ、プランの期間内であっても必要に応じて見直す場合があります。)



プランの期間は、平成19年度から22年度
県民運動として食育を推進

3 プランの推進

食育は、県民の皆さんがその大切さを理解して主体的に取り組むことが重要であり、愛知県食育推進会議が中心になって、市町村や様々な団体、企業などにも取組を促しながら、継続的な県民運動として推進します。



また、食育に関する関係者の様々な取組状況を把握するとともに、「IV あいちの目指す食育」の「3 食育の目標」に掲げた数値目標につきましても、必要な調査を実施し、その達成状況を検証します。そして、これらを踏まえ、それまでに実施した取組を改善するなど、効果的な食育の推進に努めます。

なお、県では、これまでも健康福祉、農林水産等のそれぞれの分野において計画を作成し、食に関する施策を推進しており、これらの計画と連動して食育に取り組めます。

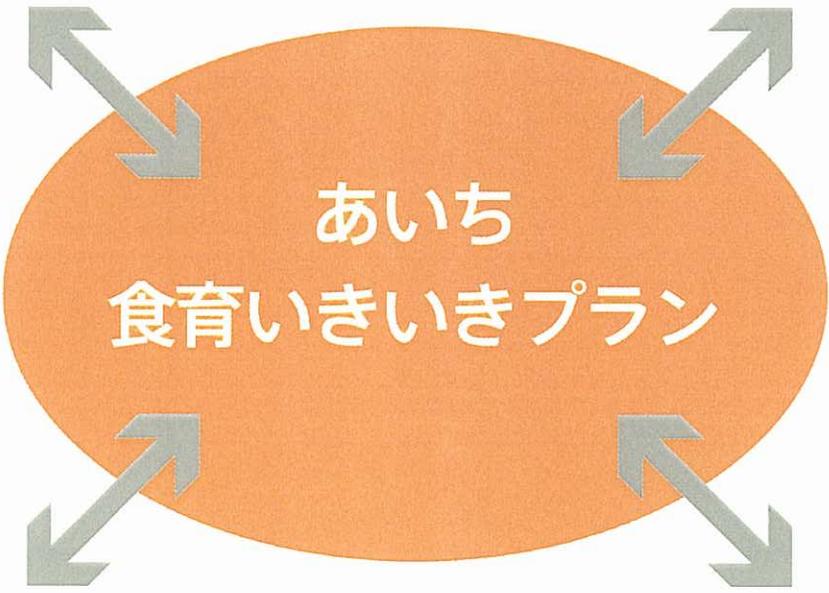
健やかで活力ある長寿社会の実現

- ①生涯を通じた健康づくりの推進
- ②生活習慣の見直し
- ③みんなで支える健康づくりの推進

「健康日本21あいち計画」
(健康福祉部)

家庭・地域・学校の協働による
教育の推進

(あいちの教育に関する
アクションプラン(仮称))
(作成中、教育委員会)



「あいち食の安全・安心推進
アクションプラン」
愛知県食の安全・安心推進本部
(県民生活部・健康福祉部・産業労働部・
農林水産部・教育委員会)

「食と緑の基本計画」
(農林水産部)

食の信頼の確保を目指して

- ①食の安全管理体制の推進
- ②食の安全に関する普及啓発・教育の充実
- ③食に対する消費者の信頼確保

食と緑が支える豊かな「あいち」をめざして

- ①農林水産業とその多面的機能についての
理解と活動の促進
- ②安全で良質な食料等の持続的な生産と供
給の確保 等